

総務経済委員会会議録

招 集 年 月 日	平成31年 1月30日			
招 集 の 場 所	湖西市役所 委員会室			
開閉会日時及び宣告	開 会	午前 9時30分	委員長	竹内 祐子
	閉 会	午前 9時39分	委員長	竹内 祐子
出席並びに欠席議員 出席 6名 欠席 0名 ○ ……………出席を示す ▲ ……………欠席を示す	氏 名	出 欠	氏 名	出 欠
	土屋 和幸	○	豊田 一仁	○
	楠 浩幸	○	馬場 衛	○
	竹内 祐子	○	牧野 考二	○
説明のため出席した 者の職・氏名				
職務のため出席した 者の職・氏名	書記	三浦 梨紗		
会議に付した事件	委員会報告書について			
会議の経過	別 紙 の と お り			

総務経済委員会会議録

平成31年1月30日（水）

湖西市役所 委員会室

湖西市議会

〔午前9時30分 開会〕

○楠副委員長 改めまして、おはようございます。ただいまより総務経済委員会を始めたいと思います。以降の進行につきましては委員長よろしくお願いたします。

○竹内委員長 皆さん、早朝よりお集まりいただきましてありがとうございます。

年も明けまして、早いものでもう一月たとうとしています。私たち委員会もテーマを2つ決めまして、いろいろと最後のまとめをしまりました。まだまだやる仕事はたくさんありますけれども、まず今回この中間報告を皆様に報告して委員会の最後の報告としていきたいと思っております。

それでは、所定の定足数に達しておりますので、ただいまから総務経済委員会を開会いたします。

それでは、総務経済委員会中間報告についてを議題といたします。

報告の内容については、概要を説明いたしますので、お手元に配付いたしました報告書案をごらんください。

1ページ目を開いてください。1ページ目は「第1 はじめに」として、総務経済委員会の調査研究における重点課題を「公共施設の再配置について」、「産業面での稼ぐ力の強化」の2点とした経緯についてを解説いたしました。

2ページ、3ページ目につきましては「第2 委員会及び勉強会における調査研究等の経過」として、平成29年6月から現在までの調査事項に係る委員会開催状況と内容についてを記載いたしました。

4ページ目から15ページ目まであるんですけども、ここのところは「第3 調査研究等のまとめ」として、湖西市の現状から協議した委員会としての考え方の解説、管外所管事務調査として島根県松江市と鳥取県米子市の調査概要、管内所管事務調査として湖西市商工会、副市長、元湖西市商工会マッチングコーディネーター、湖西市農業振興協議会との意見交換の概要を記載いたしました。

16ページになりますが、「第4 調査研究に対する考察」として、「公共施設の再配置について」、「産業面での稼ぐ力の強化」の2点について、これまでの調査事項から得られた重要なポイントなどを記載してあります。

17ページについて、「第5 まとめ」として、2つの重点課題に関する調査研究のまとめを記載しております。ここはちょっと読ませていただきますので、ごらんください。

第5 まとめ。以上のとおり、総務経済委員会における公共施設の再配置と、産業面での稼ぐ力の強化に関する調査研究のまとめは次のとおりである。

公共施設の再配置について。①計画の着実な推進。再配置計画の計画期間ごとの確実な実行、また、再配置を進められる施設から臨機応変に取り組んでいくことも必要である。再配置計画を進めていくためには、市民の理解が得られなければ前進することはできない。市民と十分な話し合いやワークショップ等を行いながら、「どうして再配置が必要なのか。」を理解してもらうことが重要である。②受益者負担。公共施設を利用する人（受益者）に相応の負担を求めるなどの方策をとり、維持管理のための税負担分を減少させる使用料の見直しも必要と考える。③管理費の縮減。施設の複合化等により、施設総量を縮減することや、指定管理の拡大等をして支出を抑えることも検討していかなければならない。

産業面での稼ぐ力の強化について。①専門部門の設置。国・県へ積極的に情報収集することが重要である。県との連携には特に力を入れ、補助金や新制度に対する情報を効率的に収集する必要がある。このためには、専門家の育成が重要となる。②一次産業と二次産業・三次産業のマッチング。現在の主要産業である工業の発展に向けた支援を続けつつ、他の産業の振興にも努めていかなければならない。特に、第一次産業と工業との連携・共同事業の可能性などについては研究する価値がある。③外部資源の活用。「地方創生交付金」や「地域おこし協力隊」制度を活用し、産学官労が連携した新事業、新産業導入により産業強化をすることで、収入増を目指していくことが必要。

18ページは「第6 結び」を記載しています。

公共施設再配置に関しては、計画が始まったところである。湖西市として大きな課題であり、その進行には多大なエネルギーが求められる。議会としても大局的な見地から関与していくべきとの考えのもと、調査研究を行ってきた。

先進地視察や各種団体等との意見交換を行い、当初の委員会としての考えに挙げた「支出を抑えること」「収入増の施策を行うこと」の2点が基本となることが確認できた。当委員会としては、計画の推進にあたり「第5 まとめ」に挙げた項目について十分配慮して進めることを期待し、今後もこれを注視していく。

以上が報告書概要になります。

それではお諮りいたします。先ほど説明した内容のとおり、本会議において中間報告をいたしたいと思います。これに賛成の方は挙手をお願いします。

〔賛成者挙手〕

○竹内委員長 挙手全員であります。よって、本会議において中間報告をすることに決定しました。

次に、中間報告は、2月20日に開催される3月定例会初日に行うこととしたいと思います。これに賛成の方は挙手をお願いします。

〔賛成者挙手〕

○竹内委員長 挙手全員であります。それでは、そのようにさせていただきます。

以上をもちまして、本日の委員会の議題は終了いたしました。

以上で、総務経済委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。

〔午前9時39分 閉会〕

湖西市議会委員会条例第28条第1項の規定により署名する。

委員長 竹内 祐子